

大学院工学研究科 5年一貫制博士課程 学生募集要項 〔高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試〕

本学における入学者受入方針（アドミッションポリシー）

長岡技術科学大学は、活力（Vitality）、独創力（Originality）及び世のための奉仕（Services）を重んじるVOSの精神をモットーとして、実践的・創造的能力を備え、国際的に活躍できる指導的技術者・研究者を養成することを目的に、次のような学生を広く求めます。

- 1 技術や科学をより深く研究する意欲をもつ人
- 2 新しい分野の開拓や理論の創出、もの作りに意欲をもつ人
- 3 国際的視野と感覚をもち、世界的研究を目指す人
- 4 独自の優れた個性を発揮する意欲をもつ人
- 5 独創的研究に取り組む意欲をもつ人
- 6 人間性が豊かで、人類の幸福に貢献しようとする意識をもつ人

技術科学イノベーション専攻入学者受入方針（アドミッションポリシー）

本専攻では次のような学生を広く求めます。

- 1 技術科学イノベーション分野の学修・研究に強い関心があり、グローバルに活躍してイノベーションを起こす能力や世界の産業を牽引する力を涵養し、その発展に貢献する意欲がある人
- 2 機械・電気・材料・建設・生物等の専門分野の高度な研究能力を身に付けた上で複眼的な視野に立ち、技術科学に関する実践的かつ異分野融合的な能力を修得したい人
- 3 先見的な視野を有し、ビジネスマインドと倫理観を兼備することを目指す人
- 4 研究、事業推進及び情報発信に資する英語力、コミュニケーション能力、ファシリテーション能力、研究企画立案力、及びビジネス展開に必要な基礎知識を修得したい人
- 5 研究課題に対して科学的な手法によってその本質を見抜き、真にイノベティブな解決手段を導く能力を修得したい人

入学までに履修が望まれる教科・科目等

各大学、高等専門学校専攻科等が定める教育課程に従い、本専攻で学修・研究を進めるための英語力、及び基礎学力と応用力が必要です。

1 募集人員

技術科学イノベーション専攻 若干人

2 出願資格

次の(1)から(3)までのすべてに該当する者で、出身学校長が人物及び学業ともに優れていると認めたとします。ただし、同一人を他の国公立大学大学院と重複しての推薦はできません。

- (1)平成 30 年 3 月までに高等専門学校専攻科を修了見込みの者
- (2)大学改革支援・学位授与機構において、学士の学位を授与された者又は平成 30 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3)在学中の成績が上位に属する者

3 志望指導教員及び第 2 志望専攻の選定等

入学志願者は本学における志望指導教員を選び、出願する前に、必ず志望指導教員と相談の上、出願して下さい。

入学志願者は本学修士課程を第 2 志望として選択することができます。第 2 志望である修士課程において選択できる専攻は、選定した希望指導教員の本学修士課程において主として担当する専攻のみとなります。専攻及び講座については P.6 記載の「1 2 修士課程志望専攻・講座名」を参照してください。

また、第 2 志望で修士課程での合格が決定した場合は特待生制度の適用があります。詳細については P.8 記載の「特待生制度について」を参照してください。

(注) 志望指導教員の選定及び志望指導教員の本学修士課程における所属等については、別冊の「大学院工学研究科修士課程 所属教員等一覧」及び本学ホームページ等を参照してください。(「大学院工学研究科修士課程 所属教員等一覧」は本学ホームページにも掲載しています。)

長岡技術科学大学HP：ホーム>>大学案内>>教育・組織一覧

ホームページアドレス：<http://www.nagaokaut.ac.jp/j/soshiki/list.html>

4 出願手続

(1) 出願期間

平成 29 年 6 月 5 日(月)～平成 29 年 6 月 8 日(木)〔期間内必着〕

(注) 本学では、平成23年3月発生の東日本大震災(これに伴う東京電力福島第1原子力発電所の事故による避難を含む)及び平成28年4月発生の熊本地震の被災者に対する特別措置として、検定料の全額免除の制度を設けています。この制度の適用を希望する場合は、次の または を確認のうえ、検定料を振込む前に入試課入学試験第1係(電話0258-47-9271、9273)に連絡のうえ、申請手続きについて指示を受けてください。

出願者又は出願者の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が被災地域に居住し、かつその者の家屋が次のいずれかに該当する被害を受けた場合

・全壊 ・大規模半壊 ・半壊 ・床上浸水 ・家屋流失

学資負担者の居住地が東京電力福島第一原子力発電所の事故により、帰還困難区域等に指定され、居住を制限された状態にある場合

(2) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等	摘 要
1 入学志願票・受験票	<p>必要事項を本人が記入してください。</p> <p>写真は、正面上半身無帽（縦 40mm×横 30mm）で、出願以前 3 か月以内に撮影したものを所定欄に貼り付けてください。</p>
2 検定料振込済証明書貼付票	「検定料振込済証明書」を貼り付けてください。
3 検定料（本学所定の検定料振込依頼書により振込）	<p>30,000 円</p> <p>金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局を除く。）の受付窓口からの振り込みに限ります。（ATMは使用不可。）</p> <p>振込手数料は、出願者の負担です。</p> <p>検定料の振り込みは出願期間の始まる 3 週間前から行えます。</p> <p>検定料を振り込んだ時に、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」と「受取書」を必ず受け取ってください。</p> <p>「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。</p>
4 成績証明書	<p>出身学校長が作成し、厳封したもの</p> <p>高等専門学校（本科分）又は、短大等における成績証明書</p> <hr/> <p>出身学校長が作成し、厳封したもの</p> <p>高等専門学校専攻科成績証明書（専攻科分）</p>
5 専攻科修了見込証明書	出身学校所定のもの
6 学位授与証明書又は学位授与申請（予定）証明書	学位授与証明書については大学改革支援・学位授与機構所定のもの 学位授与申請（予定）証明書については出身学校所定のもの
7 志望調書	必要事項を本人が記入してください。
8 宛名票	合格者に対して送付される入学関係書類が、確実に受信できる住所を記入してください。
9 推薦書	<p>本学所定の用紙により、出身学校長及び専攻科指導教員が作成したもの（ワープロソフト等による印字可。所定様式は、本学ホームページからダウンロードできます。）</p> <p><u>本学修士課程を第 2 志望として希望し、かつ V O S 特待生またはスーパー V O S 特待生の申請者は、様式 2 の推薦書を使用してください。</u></p>

10 特別研究等の概要	本学所定の様式のもの(ワープロソフト等による印字可。所定様式は、本学ホームページからダウンロードできます。)
11 返信用封筒 (長形3号 235×120mm)	本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、362円分の切手(速達郵便料金を含む。)を貼り付けたもの(受験票等の送付に使用します。)
12 住民票 外国人留学生のみ必要	市区町村長から交付された、在留資格が明示されているもの。出願書類には必ず、住民票記載の氏名を用いてください。

(注1) 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。

また、記載事項の変更を認めません。ただし、現住所、受験のための連絡場所等に変更があったときは、速やかに届け出てください。

(注2) 振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合

出願が受理されなかった場合

検定料を誤って二重に振り込んだ場合

出願後に国費外国人留学生への採用が決定し、本学に入学する場合

【返還請求の方法】

下記担当まで問い合わせのうえ、「検定料還付請求書」(本学所定の書式)を入手してください。(窓口にてお渡しするか、郵送等によりお送りします。)

「検定料還付請求書」に必要事項を記入し、「検定料振込済証明書」を添付して、速やかに下記担当まで提出してください。

(担当) 〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学総務部財務課経理係

電話 0258-47-9215

FAX 0258-47-9040

返還には、本学で「検定料還付請求書」を受理した後、約1か月程度の期間を要します。

(注3) 出願書類の提出

出願書類等は、本学所定の「送り状」を用い、出身高等専門学校でとりまとめのうえ送付してください。

郵送：封筒の表に「5年一貫制博士課程 高専専攻科推薦」と記入し、書留・速達郵便で送付してください。

持参：出願期間内の9:00~17:00に持参してください。

(注) 複数の被推薦者がある場合は、1願書ごとに封筒に入れ、それを一括して封筒に入れて送付してください。

5 入試方法

面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

面接

・5年一貫制博士課程

個人面接とします。専攻科における専門科目についての試問を日本語と英語で実施することがあります。

・修士課程（修士課程を第2志望とした者のみ実施）

第2志望で修士課程を希望した者は、5年一貫制博士課程での面接と修士課程での面接の両方を受験する必要があります。専攻科における専門科目、数学及び英語に関する試問を実施することがあります。なお生物機能工学専攻を主として担当する教員を選定し、第2志望で修士課程を希望する者は、修士課程での面接時に特別研究に関する内容を10分間程度説明してもらい、質疑を行うこともあります。

6 面接の日時及び場所

期 日 平成29年7月5日（水）

時 間

5年一貫制博士課程：午後 1時30分～

修士課程： 午前10時～（修士課程を第2志望とした者のみ実施）

場 所 長岡技術科学大学

7 合格者の発表

平成29年7月13日（木）午前10時

本学に合格者の受験番号を掲示するとともに、推薦校の学校長宛てに合否を文書で通知し、併せて合格者には「合格通知書」を送付します。

また、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。本学のホームページアドレスは、<http://www.nagaokaut.ac.jp/>です。

なお、「合格通知書」をもって、正式な通知とします。

（電話等による合否の照会には、一切応じません。）

8 入学確約書等

（1）入学確約書の提出

合格者は、平成29年8月18日（金）（必着）までに長岡技術科学大学長宛「入学確約書」（用紙は、合格通知書とともに送付します。）を提出してください。

（2）入学手続き

入学手続き時には「所定の書類（誓約書、保証書等）」の提出をすることとなります。

技術科学イノベーション専攻入学者は全員、原則として入学料及び授業料は全額免除となります。授業料が免除されるのは、原則として大学院5年一貫制博士課程の5年間です。（5年を超える場合は、授業料を納めることとなります。）

なお、第2志望の修士課程への入学者については、入学手続き時に「所定の書類（誓約書、保証書等）」の提出及び「入学料等」を納入することとなります。

(3) 納入経費

平成30年度修士課程入学者に係る具体的な金額は未定です。

参考	平成29年度修士課程入学者
	入学料 282,000円
	授業料 535,800円

9 募集要項の交付

郵送を希望する者は、封筒の表に「5年一貫制博士課程（高専専攻科推薦）学生募集要項請求」と記入し、返信用封筒を同封して、申し込んでください。

詳しくは、本学ホームページ（<http://www.nagaokaut.ac.jp>）をご覧ください。

返信用封筒：角形2号（330mm×240mm）の大きさのものを使用して、本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、400円分の切手（速達の場合は780円分の切手）を貼り付けてください。

10 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記載された住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

入学者選抜、合格者の発表、入学手続き及びこれらに付随する事項

入学後の学務業務における学籍・成績管理

入学者選抜方法改善のための基礎資料

11 その他

(1) 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがありますので、十分注意してください。

(2) 出願書類等を受理したときは、受験票、受験者心得を送付します。

(3) 出願等に関して不明な点があるときは、問い合わせてください。

12 修士課程志望専攻・講座名

研究科名	専攻名	講座名
工学研究科	機械創造工学専攻	機械情報・制御工学
		設計・生産工学
		熱・流体工学
		材料システム工学
		創未来テクノロジー
	電気電子情報工学専攻	電気エネルギーシステム・制御工学
		電子デバイス・フォトンクス工学
		情報通信制御システム工学

	物質材料工学専攻	物質機能工学
		材料設計工学
		エネルギー・環境材料工学
		バイオ複合材料工学
	環境社会基盤工学専攻	社会基盤デザイン
		社会基盤マネジメント
		防災システム
		環境マネジメント
	生物機能工学専攻	生物生産工学
		生物システム工学
		生物環境工学
		生物材料工学
	情報・経営システム工学専攻	ヒューマン情報学
		経営システム学
		ソーシャル情報システム学
原子力システム安全工学専攻	安全技術	
	安全マネジメント	
	先端エネルギー工学	